

**平成 27 年度 北海道立生涯学習推進センター研修事業
遠隔学習プログラム研修講座事業報告**

I 事業の概要

研修テーマ

「豊かな学びへの道しるべ」～遠隔学習の手法を活用した学習環境づくりを目指して～

- 1 趣 旨 遠隔学習による学習機会の提供の在り方及びその知識・技術等に関する研修を行うことによって、遠隔学習の推進の中核となる指導者の育成と産学官の情報のネットワーク化を図る。
- 2 主 催 北海道立生涯学習推進センター
- 3 期 日 平成 27 年 8 月 7 日（金）
- 4 会 場 道民活動センタービル 「かでの 2・7」820 研修室
- 5 参加対象 市町村・市町村教育委員会職員、学校職員、生涯学習関連施設（児童館、勤労青少年センター等）職員、青少年教育施設職員、民間団体（NPO、ボランティア等）関係者、その他（情報教育に関心のある方、地域の学習リーダー等）
- 6 参加状況 31 名（社会教育関係職員 6 名、社会教育関係職員以外 25 名）
- 7 日 程

10:00		10:15	10:30		12:00	13:00		16:15	16:30
受	開	趣旨	基 調 講 義		昼食	演 習			閉
付	会	説明	(道民カレッジ連携講座)		休憩	(道民カレッジ連携講座)			会

※ 道民カレッジ連携講座（能力開発コース 5 単位）として実施。

8 活動の概要

(1) 趣旨説明

【説明】北海道立生涯学習推進センター職員

【内容】国の審議会の議論や調査結果から、遠隔学習の手法を活用した学習環境構築の必要性について説明した。

(2) 講義「生涯学習における遠隔学習の可能性～世界で急速に広がる MOOC（大規模公開オンライン講座）の現状と展望～」

【講師】一般社団法人日本オープンライン教育推進協議会常務理事・事務局長

明治大学研究知財戦略機構特任教授

福原 美三 氏

【内容】世界の有名大学講師による講義をインターネットで提供している MOOC（大規模公開オンライン講座）の取組概要や MOOC が発達した背景のほか、日本版 JM00C の取組概要や JM00C で学習している方々の活動紹介等から、生涯学習における遠隔学習の可能性について学んだ。

(3) 演習・グループワーク「映像撮影・編集、動画配信の基礎基本」

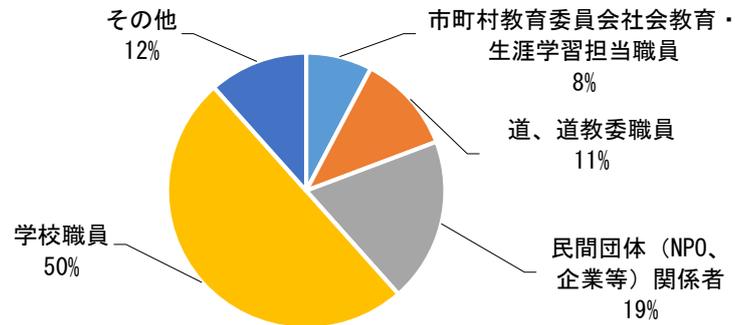
【講師】学校法人電子開発学園メディア教育センター制作ディレクター 朝倉 雅博 氏

【内容】基本的なカメラワークや映像以上に音が重要であることなど、動画撮影のポイントのほか、実際にサンプル映像を使用し、動画編集を体験した。また、動画のインターネットでの配信方法について学んだ。

II 事業の満足度

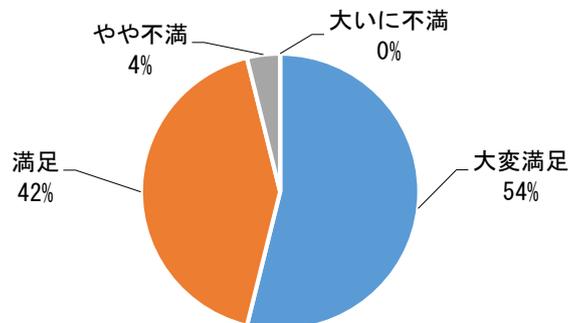
1 アンケート対象者数 31名 回答者数 26名 (回収率 90.0%)

参加者(所属)状況



2 講座全体をとおして

総合満足度	大変満足・満足 96%
-------	----------------

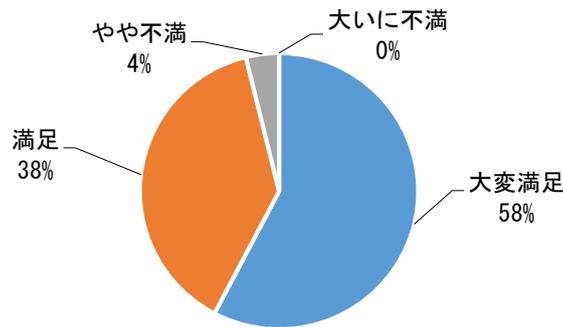


【参加者の声】

- 午前も午後も大変興味のある魅力的な講座内容であった。
- 基調講義も演習もとても興味関心がある内容であった。JM00Cの講座の一つの「コンピューターのしくみ」は、大学(放送大学)の科目として視聴した経験がある。
- 実技を伴う講座であり、実効性が高いと感じた。
- 基調講義を通して、JM00Cについて具体的に知ることができた。
- 基調講義では、e-ラーニングの現状を知ることによって情報発信の必要性を学ぶことができた。
- 演習では、実際に操作することで、動画作成の進め方等が具体的に分かった。
- 難しいところもあったが、全体としては理解することができた。
- ムービーメーカーを使った画像・映像編集の概要を知ることができた。
- JM00Cについては、初めて知った。また、映像編集の演習は、とても参考になった。
- 夏休み期間だったので参加しやすかった。
- ICTを活用した研修を行う上での動画作成について、体系的に学ぶことができた。

3 研修プログラムの内容について

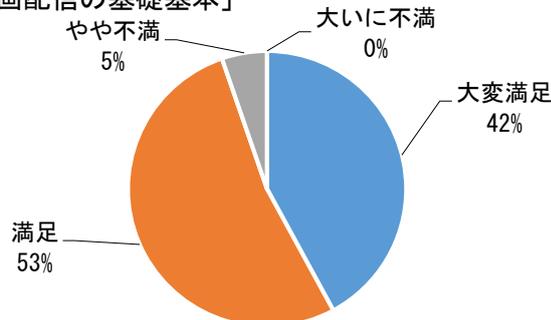
(1) 基調講義「生涯学習における遠隔学習の可能性～世界で急速に広がる MOOC（大規模公開オンライン講座）の現状と展望～」



【参加者の声】

- MOOC の概要から日本での JM00C の状況まで、非常に興味深く話を聞いた。是非、自分も始めてみたいと思った。
- この研修講座で初めて MOOC を知った。とてもわかりやすい講義で、帰宅後すぐに視聴してみたいと思った。
- MOOC の存在を知らなかったが、大変興味深い内容であった。
- 放送大学とはまた違った形であることが理解できた。
- 各大学で論文や紀要の公開が進んでいることは知っていたが、自由に講義を見ることができるとは知らなかった。今後、活用できそうだと思う。
- 今後、可能性の広がるサービスかと思う。今まで知らなかったもので、今後利用してみたいと思った。
- 今後の教育の在り方が変わっていくと感じた。
- JM00C の存在自体を初めて知った。学び直しをしたい人や自己のスキルを高めたい人には、大変魅力的なコンテンツだと思う。
- 具体的な事例をもっとお伺いしたかった。
- もう少し時間があつたら、さらに具体的なお話を伺いたかった。

(2) 演習「映像撮影・編集、動画配信の基礎基本」

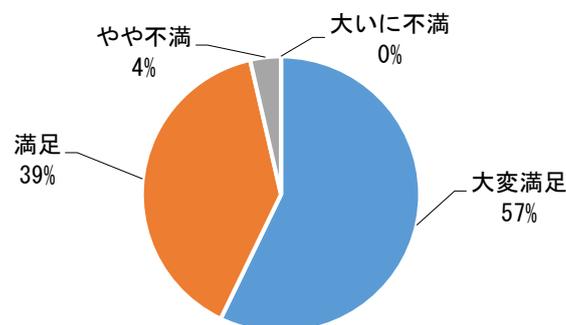


【参加者の声】

- 映像編集を一度もしたことがなく、是非やってみたかったので、参考になった。
- ムービーメーカーの使い方がよくわかった。
- 基本的な動画編集の仕方がよくわかった。遠隔授業に関する説明がもう少し聞きたかった。
- 是非、自宅で動画編集をしたいと思った。
- 何となく使っていたソフトの使い方について、撮影のノウハウから具体的に説明があり、よく理解できた。

- 実務に役立つ部分があった。
- ビデオカメラや撮影の基本を改めて知ることができた。
- まさに求めていた内容であった。
- 初めての人もそれなりに経験のある人もわかりやすい資料と説明であった。
- ムービーメーカーの取り扱い方を学びたかったので、とてもありがたかった。
- 担当する授業でムービーメーカーを生徒に教えなければならないので参考になった。
- 映像撮影の基礎知識から、実際の編集作業まで理解を深めることができた。可能であれば、動画撮影もやってみたかった。
- 内容が盛りだくさんで、不明なところもあった。
- 自分の知っている内容が多かった。

4 研修講座の運営について



【参加者の声】

- とても丁寧でよかった。
- 自由な質問時間があればよかった。

5 その他、本講座をとおして気づいた点

【参加者の声】

- とても内容がよく、学習の参考になる講座であり、また参加したいと思った。
- 実際にパソコン操作ができたことで理解が深まった。今回のことを参考に職場で生かしたい。
- 突然のアクシデントに備え、予備のパソコンを用意し、しっかりと対応していた。危機管理も万全だと思った。
- 今後の業務の参考になる情報を得ることができた。
- 一方向の講座なので、双方向にしてほしいと思った。

6 今後の要望等

【参加者の声】

- ・ 今回と同じ学習内容でお願いしたい。
- ・ 実際にあるソフトを活用したホームページ作りや授業展開等について学びたいと思った。
- ・ 映像や音声の編集について、もうすこし長い時間で学びたい。